

まほろば秦野通信

令和5年3月24日

タイトル	地域経済活性化やデジタル化の推進などで連携 秦野市と横浜銀行が協定を締結します
When (いつ)	3月30日(木曜日) 10:00~
Where (どこで)	秦野市役所本庁舎3階 3A会議室
Who (だれが)	・秦野市長 高橋 昌和 ・株式会社横浜銀行 代表取締役頭取 片岡 達也
What (なにを)	秦野市と横浜銀行が次に掲げる項目について連携・協力して取り組みます。 (1) 地域経済の活性化に関すること。 (2) デジタル化の推進に関すること。 (3) カーボンニュートラルの推進に関すること。 (4) 次代を担う人材の育成に関すること。 (5) 前各号のほか、地域社会の持続可能な発展とにぎわいの創造に関すること。
How (どのように)	高橋市長と片岡頭取が協定書を取り交わします。
Why (なぜ)	互いの強みを生かした協力体制を築き、地域社会の持続可能な発展とにぎわいを創造するため、協定を締結するものです。
過去の実績	横浜銀行との関わりについて ・昭和39年から市の指定金融機関です。 ・平成27年に市と「企業立地等の支援における相互協力に関する協定」を締結しています。
今後の取り組み	取り組みを効果的に実施するため、定期的に協議の機会を設け、連携事業を推進します。
問い合わせ	総合政策課 政策調整担当：鈴木 電話：0463(82)5101